



会社名 武田薬品工業株式会社  
代表者 代表取締役社長 長谷川閑史  
(コード番号 4502 東証第1部)  
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部  
Tel 03-3278-2037

# News Release

2012年6月5日

## URL Pharma 社の買収完了について

当社および当社の100%子会社である武田ファーマシューティカルズUSA Inc. (本社: Deerfield、米国イリノイ州、以下「TPUSA 社」)は、米国時間6月1日、同じく当社の100%子会社である武田アメリカ・ホールディングス Inc. がURL Pharma, Inc. (本社: Philadelphia、米国ペンシルベニア州、以下「URL Pharma 社」)の買収を完了しましたのでお知らせします。買収金額は800百万米ドルであり、さらに、当社はURL Pharma 社の株主に対して、2015年以降の一定期間、業績に応じたロイヤルティを支払うこととなります。今後、TPUSA 社がURL Pharma 社の統合を進め、主力製品である痛風の予防および治療薬 Colcrys (一般名: コルヒチン)のプロモーションおよび販売を行います。

TPUSA 社は、成人の痛風患者における高尿酸血症治療剤 Uloric\* (一般名: フェブキソスタット)を販売しており、Colcrys を製品ラインナップに加えることで、同社は米国市場において急性期および慢性期の痛風治療に対して複数の治療オプションを提供できることとなり、米国での同社の痛風領域フランチャイズが強化されます。

\*Uloric は帝人ファーマ株式会社が創製した新規のキサンチンオキシダーゼ<sup>[※]</sup>阻害剤であり、痛風患者の血中尿酸値を低下させる効果を発揮します。<sup>[※]</sup>痛風の原因となる尿酸生成合成酵素

TPUSA 社の社長 Douglas Cole は、「URL Pharma 社買収による製品獲得は、当社の開業医市場における強みを活かし、米国での事業基盤を強化するものです。痛風に対して複数の治療オプションを提供することで、8百万人を超える米国の痛風患者さんの健康に貢献してまいります」と述べています。今後、TPUSA 社がプロモーションおよび販売を行う Colcrys は、米国で唯一、FDA に承認されている経口コルヒチン製剤であり、2011年の売上高は430百万米ドルを超えています。本買収は、買収初年度から利益に貢献するとともに、米国事業の中長期での成長に寄与します。

なお、URL Pharma 社買収による損益影響は、2012年度の売上高で約440億円、営業利益で約50億円であり、2012年5月11日に公表した当社の2012年度連結業績予想に織込んでいます。なお、企業結合会計等による影響については、買収手続き完了後1年以内に会計監査人による監査を経て確定しますので、本影響額は現時点での見通しであり確定額ではありません。(2012年度の予想為替レートはUS\$1 = 80円)

以上

---

<報道関係問い合わせ先>

武田薬品工業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部(広報・IR)

03-3278-2037

武田ファーマシューティカルズUSA Inc.

コーポレート・コミュニケーション部

+1-224-554-3185